

# 国民の願いにこたえる 予算に組み替えを **日本共産党**

## 志位委員長が党首会談で提起

志位和夫委員長は17日、国会内で鳩山首相と会談し、旧来の悪政の根本にメスを入れ、国民の切実な願いにこたえる政治への転換をもとめる「日本共産党の予算組み替え要求」を提案しました。



### 3つのカナメで転換

- 後期高齢者医療制度の即時廃止など、自公政権の社会保障切りすてによる「傷跡」を是正する
- 正社員をふやし、中小企業を支えるなど、経済危機から雇用と営業、地域経済をまもる
- 軍事費と大企業・大資産家優遇——「二つの聖域」にメスを入れ、財源を確保する

## 志位「町工場への直接の補助を」

## 首相「機械のリース代支援を検討する」

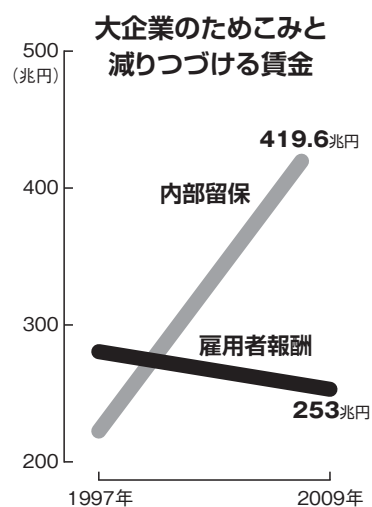
「大企業による際限のない単価切り下げをやめさせよ」(志位)。「町工場は日本の宝。この灯を消してはならない」(首相)——8日の衆院予算委でのやりとりにもふれて志位委員長は、「町工場の機械のリース代や家賃などへの直接の固定費補助にふみきってほしい」とも求めました。首相は、「機械のリース代については、融資と同じように利子分だけですむようにする扱いも検討してみたい」とこたえました。



## 志位「大企業の内部留保を国民に還元させるべき」

## 首相「課税を検討したい」

労働者の収入が大きくおちこむ一方で、大企業は「内部留保」という巨額のためこみ金を10年で2倍近くにもふやしています。志位委員長が、「大企業の過度な内部留保を国民の暮らしに還元させる政策が必要だ」とも求めたのにたいし、首相は「適正な課税を検討したい」とこたえました。



購読  
申込書

○印をおつけください ●日刊 月2900円 ●日曜版 月800円

お名前

住所 〒

㊟

しんぶん 赤旗

2010年2月号外  
(1952年5月30日 第三種郵便物認可)

発行●日本共産党中央委員会

〒151-8586 東京都渋谷区千駄ヶ谷4-26-7

TEL 03-3403-6111 FAX 03-5474-8358

お申し込みは、お近くの党事務所または党員か、右記まで。ホームページからも申し込みます。

ホームページアドレス●<http://www.jcp.or.jp/>